

さいたま市政の **ココ**がおかしい!!を改革!



ココがおかしい!
1

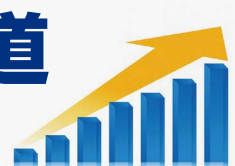
年間408万円もの 政務活動費がおかしい

政務活動費
に関する
川村の実績

川村準はさいたま市の監査委員に、現職市議の政務活動費の不適切な使用を訴えました。その結果、さいたま市議会で政務活動費での切手の購入が禁止になるなど、政務活動費の使用範囲がより厳格化されるようになりました。

ココがおかしい!
2

赤字ハコモノ推進 なのに下水道値上げ はおかしい

下水道
料金  **2倍**

さいたま市は10年間で下水道料金が2倍になりました。市民に赤字の補てんを求め下水道料金を上げておきながら、大宮盆栽美術館(5億円で購入した盆栽の6,000万円分を枯らす)、岩槻人形会館(岩槻の人形は展示せず、鴻巣市などから数億円かけて人形を購入)、埼玉高速鉄道の延伸と、3つの赤字ハコモノの建設に市は邁進しています。川村準は、赤字ハコモノ反対&下水道料金の値下げを強く主張しています。

さいたま市議会各政党・会派の政務活動費の使い方の実態

- 自民党** 政務活動費を二重に受け取った詐欺疑惑議員がいたため、川村準と市民有志で住民監査請求や裁判などで、現在厳しくこの議員を追求しています。この詐欺疑惑は、TBSの報道番組「Nスタ」にも取り上げられ大きな話題となりました。
- 民主党** 数年前に150万円近くの政務活動費を使ってアメリカへ海外視察に行き、連日のようにグルメ三昧を繰り広げ市民から大きな批判を受けました。この海外視察の目的は、アメリカの子ども政策の勉強だったのですが、成果は議会でもわずか2~3分の発言、とおそまつなものでした。
- 公明党** パソコンのレンタル料として約150万円の支出を政務活動費で行っていました。今時、パソコンは新品を購入しても10数万円で済むはず、と浦和区の住民が住民監査請求を起こしました。
- 共産党** 政務活動費を調査研究にわずか1%しか使っておらず、3分の1以上を人件費に充てています。共産党は国から政党助成金を受け取っていないのは有名ですが、地方議会の政務活動費で共産党のスタッフを雇っているなら問題ありと言えるでしょう。
- 改革フォーラム** 土井、添野両議員は、大学のゼミ費用を政務活動費で賄うなど公私混同と言われても仕方のない使い方をしていました。また、同会派内でも政務活動費による封筒の購入で不正使用疑惑があり、住民監査請求が起こっています。 ※清水市長に近い無所属系の会派

政務活動費
に関する
川村の主張

さいたま市議会で、政務活動費を受け取らず議員活動を行っていた無所属議員によれば、1,300万円の年収から税金が引かれ手取りは1,000万円になるが、3~400万円で議会報告レポートの印刷代や政策研究は賄えるため、政務活動費は廃止すべき、と私とともに主張しています。川村準が市議であったなら、年間408万円もの政務活動費は1円たりとも受け取りません。

※野々村元県議の号泣会見で話題になった政務活動費とは、議員報酬とは別に、地方議員の政策立案活動を支援するために認められている経費で、自治体によってその額は異なる。

ココがおかしい!
3

福祉ワースト1位が 多いのに議員・職員の 給与が高いのは おかしい

さいたま市は人口当たりの、●保育所の定員数●医師・看護師数●幹線道路の整備率●放課後児童クラブの待機児童数は、政令指定都市でワースト1位。しかし、議員報酬(給与)は市が合併した時に3割、政務活動費は7割アップ。また、市職員(平均給与約708万円)※1と、トヨタ自動車(平均給与約751万円)※2とほぼ同水準であり、民間企業(平均給与約413万円)※3の倍近い水準。市の職員の給与は民間企業の平均給与並みに、市議の議員報酬1,300万円は半減すべきと、川村準は主張します。

※1:市の職員の給与は東洋経済オンライン、民間企業の平均給与は国税庁のデータを参照 ※2:平成25年3月期実績 ※3:平成25年



川村準の重点政策

- 1 政務活動費の廃止
- 2 赤字ハコモノ建設中止
- 3 高齢者福祉政策の充実
- 4 保育所待機児童の解決
- 5 小中高教育環境の充実
- 6 市内主要道路の整備
- 7 奨学金貸付を給付制度に
- 8 下水道料金の値下げ
- 9 防災・公園面積の拡充
- 10 文教都市浦和の実現
- 11 駅のバリアフリー化

川村 準の
さいたま市政に
かける思い!

私は議員は「先生」ではなく、市民の「代表」だと考えています。議員は特権階級などではなく、市民の一人として、市がこんなことを実行したら街はもっと良くなる。そういったことを市民と一緒に考え、実行するのが、議員の仕事であり役割です。私がさいたま市議なら、市民の期待を裏切ることなく、掲げた公約の実現に向けて全力で動きます。誰に遠慮することもなく、しがらみのない「無所属」だからこそ、ただひたすら市民のことだけを考え、約束を裏切ることなく、実行に移せます。